

[東南支部だより]

[支部事務所]〒861-8045 熊本市東区小山2丁目20番27号(山内事務所)

[メール] kumamotoshibu@mail.goo.ne.jp [電話]096-335-7251

巻頭言

熊本東南支部 支部長 山内 悟司

All roads lead to Rome. (すべての道はローマに通ず)

古代ローマは、前1世紀末～4世紀に地中海を支配し繁栄した国です。世界経済がグローバル化するなか、この諺を引用します。

ご承知のように「すべての道はローマに通ず」とは、目的までの手段や方法は、何通りもあります。また、一つの道理はあらゆることに適用されるというたとえでもあります。

今回の熊本地震は、住宅や企業の生産設備、道路など資本ストックの被害が4.6兆円ともいわれ、甚大な被害となりました。被害総額のうち、建物（住宅・工場など）は6.7%、社会インフラ（道路、港湾、空港）は1.5%、その他（電気、ガス、上下水道ほか）は1.8%となっています。

このような甚大な被害に対し、「がんばろう 熊本！」のスローガンの下、震災の復旧・復興に向けて迅速にまた一步一步と進んでいます。

さて、私たち行政書士は、日ごろから街の相談者として地域に密着した数多くのご相談やご依頼に応じ問題解決をしています。

今後の行事

[10月5日(水)]
東区役所無料相談会
9:30～16:00

[10月6日(木)]
南区役所無料相談会
9:30～16:00

[日時・内容未定]
三支部合同研修会

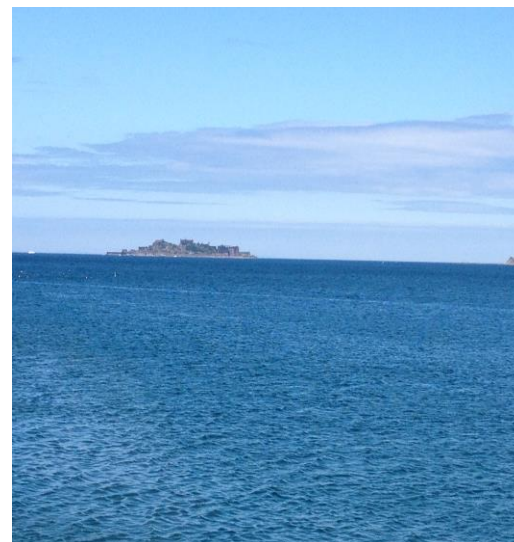
今回、多くの会員は、「がんばろう 熊本！」の下、災害の復旧・復興の第一歩といわれる罹災証明書に関する支援活動や、グループ補助金の支給が上限1社15億円とされる「熊本県中小企業等グループ施設等復旧整備補助「復興事業計画」の公募等に関する相談や支援業務に多数従事されていると聞いています。行政書士業務として、また、地域の住民として、活動されること全てが熊本の復旧・復興に繋がります。

最後に、会員の皆様の益々のご健勝と熊本の復旧・復興に獅子奮迅されることを祈念します。

がんばろう 熊本！！

がんばろう 熊本県行政書士会熊本東南支部！！

がんばろう 熊本！！



会務日誌

[3月3日(木)]

理事会 9:30~11:30

於：会議室

定時総会準備

[4月5日(火)]

理事会 10:00~16:00

於：会議室

会計監査

定時総会資料発送

[6月27日(月)]

理事会 14:00~16:00

於：健軍文化ホール会議室B

無料相談会について

合同研修会について

[東南支部ニュース]

★★平成27年度 熊本東南支部 定時総会のご報告★★

日時：平成28年4月23日（土）15：30～

場所：市民会館シアーズホーム夢ホール（熊本市市民会館）外周部

出席人員：9名

委任状：54名

合計：63名

総会員数：128名

定足数：43名

今回の東南支部の総会開催については中止や延期も検討されましたが、郵便等の事情も悪く連絡も出来ないという事で予定通り4月23日に開催しました。

当然、熊本地震の影響も大きく、参加者は9名、会場である市民会館シアーズホーム夢ホール（熊本市市民会館）も閉鎖されており外周部での総会開催となりました。

総会に先立ち山内支部長からご挨拶があり、その後堀川淳一会員を議長に選任し、議案は全て全会一致で可決承認されました。堀川会員が議長を退任された後、熊本県行政書士会井口会長よりご挨拶を頂き滞りなく総会は終了しました。

熊本のお菓子



山江の栗まんじゅう

人吉方面へ出かけるとき

山江PAでかかさず買います。

栗のほくほく感がたまりません。



雪もち

八代神社の氷室祭の日

年に一度しか食べることの

できないお菓子。

夏にいただく、雪に見立てたお菓子で

無病息災を祈願します。

【熊本地震罹災証明発行支援に参加して】

川上 賢一

平成28年4月14日、4月16日の熊本地震により発生した様々な事がやっと落ち着きはじめた4月26日から私は罹災証明発行支援に参加する事になり南区役所、城南出張所、西区役所に合計9日間出る事になりました。また、その後に行われたグランメッセでの益城町の罹災証明発行の受付支援にも参加いたしましたのでそれらに参加して色々感じた事をご報告致します。

まず、熊本市の罹災証明発行支援ですが、これは一部損壊については写真で損害を確認した上でその場で発行し、その他の被害については調査の申込をして頂くという支援でした。

そこで感じたのは皆初めての事なので戸惑いが多いなという事です。行政側も区役所ごとに方法が違ったり、日が経つにつれ少しずつ違ってきたりと私自身戸惑いました。

また、被災者の方々もホームページから様式をダウンロードして持って来られる方がいらっしまったのですが家屋の損害程度の欄に半壊、大規模半壊、全壊と書いてこられる方もいらっしまいました。「半壊以上については行政の調査が必要です」と説明して調査の依頼書を新たに書いて頂く事になってしまいました。

色々な相談もありました。

お年を召された一人暮らしの女性の方がお見えになり、周りの住宅は青の調査済み証なのに、ご自宅のみが赤の調査済み証だった為、ご近所の方から早く解体して欲しいと言われて困っているという相談を受けました。赤の調査済み証が直ちに解体しなければならないというわけではない旨を説明しましたが、難しい事は解らないという事で解体業者も忙しく捕まらないと説明されてはいかがですか。それでも言ってこられるようであればその方と一緒に区役所に説明を受けに来て下さい。と回答し、区役所の方にその方のお名前と相談内容を報告しました。

熊本のお菓子



ミントマト大福

ミントマトの甘酸っぱさと大福の甘み。

相性バッチリです。



朝鮮飴

なかでも、朝鮮飴を

ホワイトチョコレートで包んだ

このお菓子。

お気に入りです。

また罹災証明発行に来られた方とお話をしていたら、隣家の屋根にブルーシートを掛けていた業者がその方の家も掛けてくれるので助かりましたと話されたのでいくら掛かる値段を確認されましたかと尋ねたところまだ聞いていないとの事でした。すぐ帰られて値段を確認してください。もし、法外の値段でしたら、お金を払わず消費生活センターに相談してください。とアドバイスしました。

益城町の罹災証明発行受付支援については、受付に来られた方に整理券を発行し、順番がきた方を罹災証明発行のブースへ案内するという支援でした。

まず、大変だったのはグランメッセの駐車場が会場という事でテント内での対応となった事です。晴天の時はとても暑く、雨天の時は周りがビシャビシャという状況です。執行部や事務局からの飲み物や手拭いの差し入れが大変ありがたかったです。

また、罹災証明発行のブースが40しかなく一日の処理能力が700名という事で最初の一週間は整理券が午前中に無くなってしまいう状態です。それ以降の対応に大変苦労しました。わざわざ仕事を休んでくるのにおっしゃる方や福岡、東京に避難して明日には帰らなければならないといった方もいらっしゃいました。

仕事を休んで来られた方や福岡に避難されている方には当日以降いつでも発行出来ますので時間のある時をお願いします。とご案内し、東京の方には罹災証明発行手続き代行で対応しました。

益城町は全戸調査が行われ調査が終わった地域から日が進むごとに解除されていくという方法になっており、解除されていない地域は解除になるまで発行出来ないというシステムでした。ここでの問題は同じ地区でも高森線を境に解除の日が違うという事でした。

その為、まだ解除前の地域の方が来られてもまた出直して頂く事になってしまい大変申し訳ない思いがしました。

この様な災害は滅多に起こるものではないだけにノウハウが確立しておらず、その場その場での対応が大変重要になると感じました。例えば他県に避難されて

流行りもの



コールドプレスジュース

低速回転のジューサーで

材料に熱を加えず（コールド）

強い圧力をかけてすりつぶして（プレス）

絞ったジュース。

栄養素の破壊を最小限に抑えて

搾汁することができるそうです。

九州にもチラホラ登場。

価格に戸惑いましたが、

一回は飲んでおこうと試しました。

生姜のピリッとした辛さが効いた

お味で大人向け。

熊本県産の野菜をたっぷり使った

コールドプレスジュースも

発売されています。

いる方がいる事は当然想定されているべきですが、連絡の取りようも無い為想定されていなかった様に感じます。

また最初の週にこれだけ大量の被災者がいらっしゃる事も想定外だったのでは無いでしょうか。

確かに、皆が初めての事だったし、準備も整っていないまま急いで手続きを進めなければならない状況であった為仕方のない部分もあったと思います。

しかしながら今後、どこでどの様な災害が起こるかわかりません。今回の熊本地震により学んだ事が時間が経った為忘れられたとか、場所が遠い為情報が間に合わなかったとか無いように上手く生かされる事を願います。



投稿のお願い

- ①支部活動への希望・提言
- ②おるが町・わたしの町（東区・南区の名所・穴場紹介）
- ③私のオフタイム、私のライフワーク、私の趣味
- ④サークルの呼びかけ
- ⑤私は以前こんな仕事をしていました（前職の思い出）
- ⑥行政書士業務でこんな変わった仕事をしました…などなど、あなたの投稿をお待ちしています。

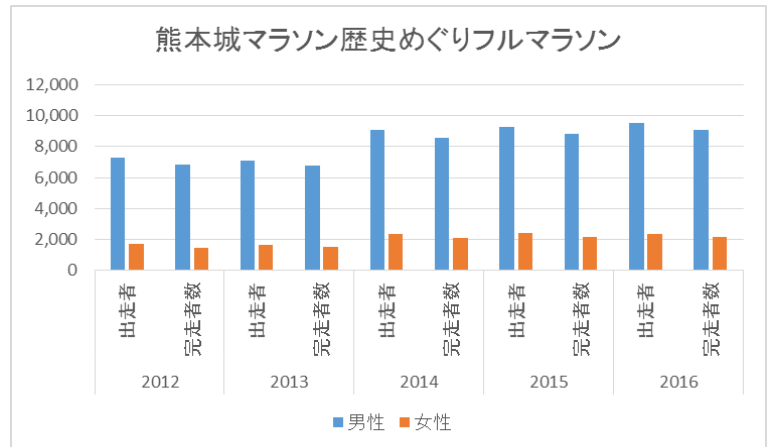


[熊本城マラソン 2016 参加レポート]

伊津野 一敏

※平成 28 年 2 月に執筆頂いていた記事です。

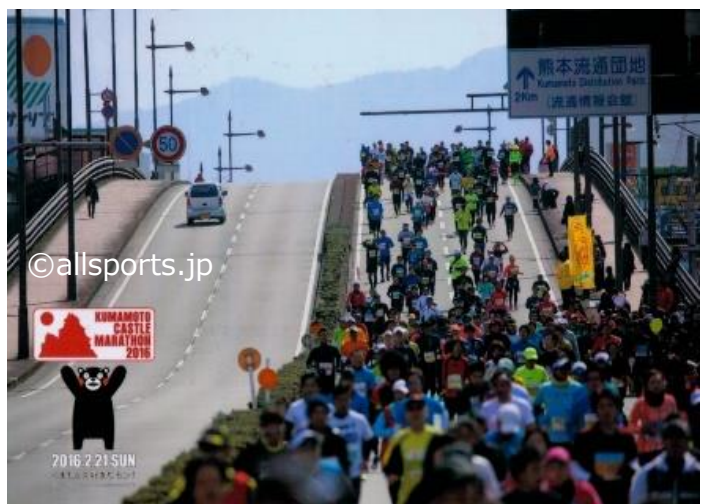
2月21日、熊本城マラソン 2016 歴史巡りフルマラソン (注1) に出場しましたのでレポートします。私はフルマラソン初挑戦となります。5 回目の開催となる本大会は、国内外から集まった 1 万 3490 人のランナーと沿道に約 21 万人の観客 (注2) が集まり、年々参加者が増え注目度の高まりが感じられます。



2月21日7時45分。防寒着が必要なほどの寒さの中、スタートエリアで着替えを済ませます。エントリー時に予想タイムを申告し、それが出場ブロック (A~F) となります。私は後方の D ブロック。熊本城・市役所前停留所付近からのスタートです。前後両手を上げられないほど人が密集しています。皆、準備運動というよりも寒さをしのぐために小刻みに身体を動かしています。

9:02分スタートです。スタートしたものの、通町筋停留所くらいまでは人が多すぎてゆっくりとした歩きです。ゲストラナーのエリック・ワイナイナ選手とハイタッチしました。ここからはランニングアプリの記録と合わせて報告しますので時間や距離等に多少の誤差があるかもしれません。

3 km地点、琴平神社付近までランナーの団子状態です。この区間で無理な追い越しをかけてジグザグに走ると後々疲労として如実に表れますのでゆっくりとペースを乱さないようにすることが肝心です。ちなみに私はジグザグに走り回りました。白山通りから平成方面へコースを曲がると見たこともないような人、人、人。本大会の出場を後悔している私でも、この光景は心に響くものがありました。



ここで私が初出場を決めた経緯を少しご説明いたします。2015年2月15日、友人達が出場した熊本城マラソン2015（私は出場していません）の打ち上げで、私の行政書士試験合格のお祝いもしてもらいました。マラソンにはまったく興味がありませんでしたが、友人たちに感謝の気持ちもあり、参加したら喜ぶだろうなとこっそりと2016大会にエントリーしました。結果、他10名程はスポンサー枠1名を除いて全て落選。エントリーした意味が全くなくなりました。マラソンにまったく興味が無い私はエントリーを後悔したまま当日を迎えることになりました。

5 km地点、熊本市流通情報会館付近で急に背中をポンッと叩かれます。振り向くとエリック・ワイナイナ選手です。ワイナイナ選手は手の届く範囲の選手の背中を優しく叩き一声かけ、あっという間に見えなくなりました。とんでもないスピードです。

18 km地点。ランニングアプリはキロ6分20秒のペースを表示しています。いつもの練習のペースです。このままのペースで走り切れば4時間30分程でゴール出来ます。ここでウエストポーチに入れていたゼリー（約200 kcal）とロキソニンを1錠飲みます。痛み止めはレース前にも1錠服用しています。驚かれたかもしれませんが、痛み止めの服用は是非はあるものの市民マラソンではポピュラーです。筋肉と関節の痛みがやわらぎます。

22 km地点。練習で21 kmまでしか走ったことのない私にとっては未知の領域です。少し疲れましたがまだまだいける感じがします。心配だった肉離れ癖のあるふくらはぎもキネシオテープのおかげで快調です。

27 km地点。急にペースが落ちキロ7分台になりました。給水ポイントを1つ飛ばしたので喉がカラカラです。目の前にランナーが少ない給水ポイントを発見しました。ゆっくり飲めるチャンスです。白い給水コップが沢山並んでいます。取ります。口に近づけます。豚骨スープです……。そっと戻してコースに戻ります。

30 km地点、左のハムストリングスが痙攣し、初めて路肩で止まります。少し伸ばすと痛みは治まり、再び走り出すことができました。ほっと安心したのもつかの間、今度は右モモの筋肉が痙攣。走ったまま直そうと右手でモモを叩きます。すると右大胸筋が痙攣し、それを治そうと伸びをすると右広背筋が痙攣をおこします。無間地獄です。筋肉がつるのは水分不足とミネラル（塩分）不足の影響があります。豚骨スープを飲んでおけばよかったと後悔します。



30 km地点以降は少し走っては歩く、の繰り返しです。心の中は後悔一色。なぜ出場してしまったのだらうと自分を責めます。2度と出場するものかと強く思います。痛みと疲労で爆発するかのような両足を引きずりながら、ほんの少しのプライドだけで前へ進みます。このあたりから観客の声援とボランティアの人々のサポートが心に響いてきます。

約 40 km地点、泰平橋付近。この地点まで来ると見渡す限りのランナーが、うつろな目で足を引きずりフワフワと前に進む様はまるでゾンビです。早くこの苦しみから解放されたいという一心で前へ進みます。もう、2度とフルマラソンを走るなど考えられません。これっきりです。この地点では明らかに声援が背中を押してくれるのがわかります。

スタートから 5 時間 16 分 27 秒、ネットタイム 5 時間 10 分 49 秒でゴール出来ました。ゴール直後の気持ちは、やっと苦しみから解放されたということだけです。ただそれだけでした。着替えを済ませ出場していた友人と合流します。選手達が疲れを癒すふれあいエリアで 1 時間程友人と談笑しました。私は次回の大会のことを話していました。出場するつもりで。

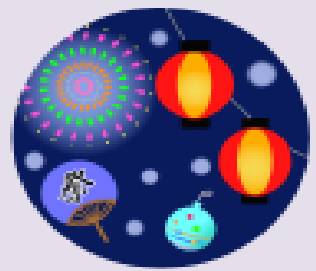
熊本城マラソンから数日後。所用で立ち寄った熊本県行政書士会事務所で熊本城マラソンについて雑談をしました。あれだけ出場を後悔していたのに、ゴール後 1 時間程でまた参加したくなかったと話す、「まるで出産みたいですね」と。なるほど女性ならではの意見です。私のこの感覚が何かしらの真理から出たものであるのならば、人生、今ここ、辛くても、途中で投げ出さずに生をまっとうしたら、また、最後は良き人生と思えるのかもしれないなと。そんなことを考えながら、数日後に迫った、まだ手の付けられていない確定申告用の書類の束を目の前に置きながら、本原稿を執筆しています。次回のエントリー開始は 7 月下旬頃です。

最後にこの場を借りまして、応援して下さった皆様、街頭まで来てくださった方々へお礼を申し上げます。ありがとうございました。

注 1 © Kumamoto Castle Marathon All Rights Reserved.

<http://www.kumamotojyo-marathon.jp/entry.php>

注 2 熊本日日新聞 2 月 22



編集後記

皆さま、日常生活を取り戻されていらっしゃるでしょうか。

震災後しばらくして県外に滞在した際、亀裂の全くない街並みがまるで別世界で、熊本の地震は夢だったのではという思いに駆られました。

長い道のりですが、一步一步力を合わせて復旧復興の道を歩んでいきたいと思います。

(上田 乃梨子)

[東南支部からのご案内]

☆☆☆メール会員登録のお願い☆☆☆

熊本東南支部では、経費削減及び会員の利便性を高めるべく、メール(パソコン、スマートフォン及びタブレットで使用できるメールアドレス)による連絡文書及び「支部だより」の送信をしております。

文書の送信は、原則として **PDF ファイルを添付**する方法で行います。

※メールアドレスについては、許可なく上記目的以外に使用しないこと及び情報漏洩なきよう十分配慮いたします。

【登録方法】 お使いのメールソフトから、件名を「**メール会員登録希望**」とし、

①お名前 ②事務所所在地 ③電話番号

をご記入のうえ、下記の**熊本東南支部専用メールアドレスへ送信**をお願いいたします。なお、今後も紙ベースでの郵送をご希望の方には、従来どおり郵送いたしますが、支部運営の効率化を図るために、会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

〈熊本東南支部専用メールアドレス〉

kumamotoshibu@mail.goo.ne.jp



益本先生の男の手抜き料理連載記事は、都合により休載です。次号お楽しみに！



奥付

発行所 熊本県行政書士会

熊本東南支部

発行人 支部長 山内 悟司

編集人 副支部長 藤山 義之

編集長 上田 乃梨子

《ご意見・投稿のあて先》

〒862-0909

熊本市東区湖東2丁目13番7号

藤山事務所

メール

kumamotoshibu@mail.goo.ne.jp

TEL 050-3602-5720

FAX 096-285-3615